

『大腸内視鏡検査における薬剤師による医師および看護師の  
タスク・シフト/シェアの取り組み』

【目的】大腸内視鏡検査(CF)は大腸がんの早期発見・予防のために有用な検査法であります。CF を安全かつ確実に実施するためには、前処置薬の適切な使用、血栓症薬や糖尿病薬などの服薬確認、休薬あるいは服用の指示と説明、並びに検査当日の服薬確認といったプロセスが必要であり、医師および看護師の負担は大きくなります。しかしながら、薬剤師が積極的に支援している施設はまだ少ないのが現状です。当院では医師および看護師のタスク・シフト/シェア（負担軽減）を目的として、薬剤師が CF 業務を開始しており、今回はその取り組みと有用性について報告します。

【期間】研究許可日～2024 年 8 月 31 日

【方法】

＜対象となる患者さん＞

2022 年 4 月 1 日～2022 年 6 月 30 日までに当院で予約にて CF を受けた方

＜研究に用いる試料・情報の種類＞

試料：なし

情報：診療録より過去にさかのぼり調査します。

## ◎研究への参加について

この研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、遠慮なく研究責任者にお伝えください。たとえお断りになっても今後の治療において不利益を受けることはありません。

この研究について、心配なことや、わからないことがあれば、いつでも遠慮なく下記連絡先までお問い合わせください。また、ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産権の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申し出ください。

独立行政法人地域医療機能推進機構 大和郡山病院

〒639-1013 奈良県大和郡山市朝日町 1-62

TEL (0743) 53-1111 (代)

所属・職名 薬剤部・薬剤師

研究責任者 徳久 由衣